

会長		幹事長		副幹事長		会計・書記				
										
ほりえ たけし 堀江 武史 (47)		ひはら しょうご 日原 省吾 (60)		うらの はるみつ 浦野 治光 (70)		くにまつ まさき 國松 正輝 (49)		こごもり としひと 子龍 敏人 (52)		
▽ 淵上 ▲ 6 回		▽ 野辺 ▲ 3 回		▽ 草花 ▲ 2 回		▽ 五日市 ▲ 1 回		▽ 菅生 ▲ 5 回		
都市整備		デジタル等		環境・経済		観光・移住・定住		子育て・教育等		
										
あまの まさあき 天野 正昭 (68)		むらの えいいち 村野 栄一 (58)		くぼしま せいいち 窪島 成一 (71)		なかもら かずひろ 中村 一広 (57)		うすい けん 臼井 建 (56)		
▽ 小和田 ▲ 4 回		▽ 二宮東 ▲ 4 回		▽ 平沢 ▲ 3 回		▽ 秋川 ▲ 3 回		▽ 秋留 ▲ 3 回		
農林・獣害		公共交通等		生活・高齢者		商工業・防災		行財政等		
										
よしざわ ゆたか 吉澤 雄孝 (67)										
▽ 伊奈 ▲ 2 回										
医療・福祉等										

※上段：氏名、年齢 / 中段：住所、当選回数 / 下段：担当

令和6年度 決算実績

志清会では、市民生活を守り、本市の持続的発展や地域の活性化を図るため、令和6年3月に市へ予算要望をいたしました。特に、**最重点および重点の要望に反映されました**ので、その**決算額**を次の通りご報告いたします。

詳しくは
こちらから



最重点要望

(単位:千円)

- | | | | |
|------------------------|---------|----------------------|-------|
| ① 新公共交通計画策定に向けた組織の再構築等 | 34,042 | ④ D X 方針に基づく取組の着実な推進 | 3,344 |
| ② 公共施設等総合管理計画の推進 | 7,999 | ⑤ 東秋留駅南口の交通利便性向上等 | 5,995 |
| ③ 武蔵五日市駅前拠点施設の活用 of 推進 | 340,978 | ⑥ 学校のプール授業の試行 | 5,543 |

重点要望

- | | |
|---|--------|
| ① ヤングケアラー支援体制強化事業 | 4,765 |
| ② 産後家庭・育児支援事業 | 1,686 |
| ③ 未就園児の定期的な預かり事業 | 56,901 |
| ④ 在宅医療使用済注射針回収補助事業 | 56 |
| ⑤ 公園施設長寿命化改修事業 | 34,770 |
| ⑥ 学童クラブ運営委託事業 | 89,508 |
| ⑦ 不登校児童・生徒への支援
(教育支援センターの運営、校内別室学級設置等) | 51,425 |
| ⑧ 部活動等振興事業及び部活動の地域移行事業 | 23,242 |



志清会では、これからも皆様の声をしっかり受け止め、施策・予算に反映させてまいります。

田村利光都議への要望

志清会は田村利光都議会議員と「あきる野市における都市基盤、公共交通、地域医療等の課題」について意見交換会を行いました。

自然災害や気候変動、長引く物価高騰、歯止めのきかない人口減少による地域力の衰退など、私たちを取り巻く環境は厳しい状況です。

田村都議(一番奥左)と志清会メンバー



そのような中で、現時点における東京都への要望書を次の通り取りまとめ、田村都議に提出しました。

志清会は、今後も市民生活の向上と地域経済活性化のためにたゆまぬ努力を続けてまいります。

- 1 施設解体等への補助制度の創設
- 2 東京都市町村総合交付金制度の充実強化
- 3 あきる野農業の支援強化
- 4 広域的なバス・デマンド交通導入のための支援
- 5 多摩都市モノレールのあきる野方面への延伸
- 6 道路及び橋梁の整備促進
- 7 河川の砂利浚渫
- 8 持続可能な公立病院運営に対する支援
- 9 西多摩地域における公立病院連携への支援
- 10 地域包括ケア・在宅医療を含む広域的な連携支援
- 11 未来の多摩地域の発展に向けた対応
- 12 原油価格・物価高騰等に対する財政支援の充実

要望書
全文

詳しくは
こちらから



井上信治衆議院議員への要望

■「ガソリンの暫定税率の廃止など速やかに！」要請

参議院議員選挙の結果を受け、国会で速やかな成立を求める「ガソリン税の暫定税率の廃止」と、「本市の新学校給食センターの



新学校給食センターイメージ図

詳しくは
こちらから



建設に関わる財源確保」を、井上信治衆議院議員へ緊急要望しました。

●ガソリン税の暫定税率の廃止…今後、国会で実施の是非が議論されると考えられるので、**早期に廃止していただくよう要望**する。

●新学校給食センターの財源確保…武蔵引田駅北口の区画整理地内に、あきる野市と日の出町の共同で現在整備を進めている新学校給食センターの建設にあたり、その**財源として活用できる学校施設環境改善交付金の採択がなされるよう要望**する。この交付金については今後、国において補正予算によって必要な財源が確保されるよう要望する。

あきる野を
元気に！

志清会の取り組み



健康寿命は口腔の健康づくりから

吉澤雄孝がご紹介いたします。

健康上の問題がなく、心身ともに自立して日常生活を送れる期間を「健康寿命」と言い、「**栄養」「社会参加」「運動**」が**健康長寿の3つの柱**と言われています。

特に、栄養が摂れないと運動や社会参加へ影響が出て「**フレイル**」という要介護手前の状態になりやすいため、まずは食べる機能維持の**正しい口腔ケアやむし歯・歯周病の予防が大切**です。

口腔の健康は
食べる機能
維持につながる



栄養



社会参加

健康長寿の
3つの柱



運動

今後も1歳6か月児、3歳児及び5歳児の検診、小・中学校での歯科検診、20歳から70歳まで節目ごとに行われている歯周病検診を継続させるとともに、市へ「**健康寿命は口腔の健康づくりから**」を念頭にした提言と事業推進に取り組んでまいります。



移住・定住促進策の強化

国松まさきがご紹介いたします。

市は、人口減少対策・地域活性化の一環である「**移住・定住促進施策**」として、令和5年4月に移住・定住相談窓口を開設し、**市内への移住を希望する方々のサポート**を開始しました。希望者の要望に合わせて行う「**オーダーメイド型市内案内**」は大変好評で、志清会はこの取り組みの開始当初から体験ツアーなどを通じて状況を把握し支援してきました。令和7年8月末時点では子育て世代を中心に、これまでに**22組50名の移住を実現**しています。

さらに本年7月には、新たに開設された地域活性化の施設である「フレア五日市」内に我々も提言した、**移住・定住相談窓口**が設置



フレア五日市外観と
移住・定住相談窓口

され、自然豊かな環境を求めて訪れる方々へのサポート体制が一層強化されました。

今後も志清会は、移住・定住のさらなる推進に力を注ぎ、積極的に支援してまいります。



医療・介護需要への取り組み

窪島成一がご紹介いたします。

あきる野市の**高齢化率は30%を超え、医療・介護需要が急増**しています。

地域包括支援センターへの相談件数も増加しており、フレイル予防や介護予防支援への対応が求められます。認知症基本法を踏まえた「認知症サポーター養成講座」は成果をあげていますが、

支援の実践や地域連携・可視化への展開が課題です。令和7年度にはセンター機能強化のため専門職の人員基準が見直されましたが、今後もICT導入などにより、健康寿命の延伸と早期予防支援を軸に計画の実効性を高める必要があります。

会派としても施策の検証・改善を促し、**市民が安心して老後を暮らせる地域づくり**を推進していきます。

